

THE 1st PONAM CUP BILLEFISH TOURNAMENT



WINNER!!
GINGASEI



9月10日(金)から12日(日)に於いて、第1回ポーナムカップビルフィッシュトーナメントが愛知県蒲郡市にあるラグーナ蒲郡ラグナマリーナで開催された。参加チームは関東から関西までのポーナムのオーナーが率いるチーム。記念すべき第1回は9月10日ということで若干シーズンの後半となり、また、近日中の釣果は全くと言っていい程あがっておらず、関係者一同釣果に関して一抹の不安を感じていたが、幕を開けてみれば二日間で13ヒット、ランディング5本、T&R1本という好釣果となり、終わってみれば大成功の盛り上がりとなった。事の始まりは大我一週間前に日本の南海上で台風が発生し、もしかして……、と

協力
 会社 ラグナマリーナ
 株式会社
 三河御津マリーナ
 商事株式会社
 ーシングサービス
 トムーン
 社 マリン事業部
 ン株式会社
 トネット
 会社
 ス株式会社
 会社
 ス株式会社
 グ株式会社
 レーション
 会社
 ト倶楽部
 会社

Ponam Cup
 2010
 LAGUNA
 株式会社
 ケンマア
 マリン
 フリ
 J
 WEIGHT
 魚の重量
 SPECIES
 魚の名
 ANGLER
 釣人
 CLUB
 所属クラブ
 LINE CLAS
 釣糸のクラス
 DATE
 釣った日
 PLACE C
 釣った場所
 BOAT
 船名
 CAPTAIN
 船長名



開催概要
第1回 日本FAIRPLAY・ESPIRITO YACHT

Panam Cup

開催期間	8月10日(土)～12日(月)
開催場所	静岡県清水市 清水マリンクラブ
参加チーム	11チーム
参加人数	120名
観戦人数	約1,000名
観戦料	無料
観戦時間	10:00～17:00
観戦場所	清水マリンクラブ
観戦料	無料
観戦時間	10:00～17:00
観戦場所	清水マリンクラブ

海城エリアマップ

リザルト表

順位	チーム名	乗組員	出走時間
1	銀河星
2	コーニッシュ
3	コンチネンタル
4	マーベラス
5	トリトネ
6	タナカゼロセブン
7	センチュリーブリーズ
8	レックス
9	ミッチー
10	ミリオネア
11	ブルードルフィン
12	東京ベイチーム



Entry team information

☆銀河星



☆コーニッシュ



☆コンチネンタル



☆マーベラス



☆トリトネ



☆タナカゼロセブン



☆センチュリーブリーズ



☆レックス



☆ミッチー



☆ミリオネア



☆ブルードルフィン



☆東京ベイチーム





いう嫌な予感が頭に過ったが、思いの外、進行が速く、この地区のピークは水曜日から木曜日に掛けて通過して行った為、大会で沖に出るのは土曜日からという事で大会自体の影響はかろうじてクリアする事が出来た。しかし、この台風の通過により沖の環境が一変したのだ。大会初日土曜日7時30分スタートフィッシング。伊良湖沖に集結したポーナムが一齐に真っ白な波しぶきを上げた。ポイントまでは約一時間弱。そろそろポイントに着くころかと思った瞬間、8時23分銀河星さんからいきなりヒットコール。この瞬間、すべての参加者のスイッチがオンになった。大会本部もこの無線に「カジキがいた!」と胸を撫で下ろし「なんとか1本釣ってくれ!」と、全員が願っていた。すると、8時44分マーベラスからヒットコール、続いて8時49分コーニッシュからもヒットコールが入り本部艇を始め、プレス艇も大忙しとなり、遂に9時5分銀河星からランディング成功の無線が入り、本当の意味でほっとする事が出来た。そこからヒットコールが耐える事なく本部艇に飛び込んできて、大会初日は嬉しい誤算となり、ヒットコール10、ランディング5本、T&R1本、それも、参加艇数12艇。凄い確率でヒットしていることになる。やはり、台風の間、捕食できなかったカジキが、水が澄んできた

今日あたりから一気に捕食し始めた事がよくわかる。大会2日目、日曜日、本日も晴天に恵まれ7時30分スタートフィッシング。しかし、昨日とは打って変わって沖合は全く別世界になっていた。最終日結果はヒット3、ランディング、T&Rゼロ。午後5時30分より表彰式がラグーナ蒲郡内にあるラ・メゾンブラッシュラグーナで開催された。表彰式にはトヨタ自動車の専務取締役、小平信因氏が参加され、トヨタ自動車のマリンにかける思いを感じさせる表彰式となった。記念すべき第1回優勝者は関西から参加した銀河星。オーナーは第1回に優勝できた事とあわせて業界トップメーカー、ケンマツの50ポンドのリールを手にして凄く喜んでた。二位は関西から参加のコーニッシュ。三位は関東から参加のコンチネンタル、四位に地元から参加のマーベラスという結果となった。トヨタマリンが初めて開催したポーナムカップはポーナムを愛する海の仲間の集まりで、一つの大きなファミリーが出来上がった気がする大会となった。来年度の開催地は未定だが、これからも末永く続き、今以上に大きなポーナムファミリーになって行く事を期待したいものだ。大会を通し凄くアットホームで楽しい大会だったと実感した。





☆銀河星



☆コーニッシュ



☆コンチネンタル



☆マーベラス



トヨタ自動車(株)専務取締役
小平信因氏がマリンのイ
ベントに初めて参加され

トヨタ自動車(株) マリン&ユニ
ット事業部 部長 本郷俊昭氏の乾
杯で表彰式が始まった。

優勝
優勝は関西から参加の銀河星さん!オーナーは記念すべき第1回に優勝できた事と賞品のケンマツ
50ポンドのリールを松浦社長から直々に渡され、心より喜んでいました。また、今後のビルフィッシング
スポーツと更なる業界の発展を祈りたいと、会場を大いに沸かせていた。



2位

2位は同じく関西からの参加となったコーニッシュ!
T&Rとランディングに成功。二本のカジキをゲット!



3位

3位は関東から参加したコンチネンタル。28GIIで
参加し大会最大魚161kgのカジキを釣り上げた。



4位

4位はラグーナをホームポートとするマーベラス。
28GIIでの戦闘能力の高さを見せつけた!



本大会絶好調の関西勢!ワン、ツーフィ
ニッシュを決め全員で記念写真。



ヒット賞として大会中にカジキをヒット
した参加者に賞品が贈られた。



女性アングラーにもラグーナ蒲郡内に
あるテルムマランラグーナの利用券が
贈られた。



表彰式には大会に参加した全員が参加
し、アットホームな雰囲気の中大いに盛り
上がった。